

# 平成29年度事業計画

## I 研修事業等

1. 見学会等の開催 [計8回]
  - 5月24日 見学会：西葛西・井上眼科病院 [定員40名]  
設計 KAJIMA DESIGN
  - 10月～3月 毎月 見学会・報告会を開催予定
2. 建築講座・フォーラム等の開催
  - 6月3日 病院建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ [建築会館ホール]
  - 7月10・11日 病院建築基礎講座 [建築会館ホール]
  - 7月12日 福祉建築基礎講座 [建築会館ホール]
  - 9月21・22日 医療福祉建築フォーラム [建築会館ホール]
3. JIHa ユースクラブ 2017（大阪）の実施 [定員16名／計5回]
4. 研修協力
  - ・「医業経営コンサルタント」（日本医業経営コンサルタント協会）継続研修
  - ・「建築CPD」（建築技術教育普及センター）継続職能研修

## II 調査研究事業

1. 課題研究の実施
  - ・「医療施設の安全・安心に関する事例調査」  
研究代表者 藤田 衛（山下設計）
2. 受託研究の実施
  - ・「ベトナム国チョーライ日越友好病院整備事業」設計照査業務（継続）  
委託者 日本設計  
研究代表者 中山 茂樹（千葉大学）

## III 編集発行事業

1. 会誌『医療福祉建築』（季刊）の編集発行
  - 195号（2017年4月号） 特集：地域密着の福祉理念をどう形に変えるか
  - 196号（2017年7月号） 特集：チーム医療を支える環境(仮)
  - 197号（2017年10月号） 特集：木造都市と医療福祉(仮)
  - 198号（2018年1月号） 特集：集中治療室(仮)

2. 報告書等の発行
  - ・「熊本被災調査報告書（仮）」

#### IV 顕彰事業等

1. 「医療福祉建築賞 2017」の実施
  - 選考委員：笈淳夫（工学院大学建築学部教授）委員長以下7名
2. 「協会賞」の制定及び実施

#### V 情報収集発信事業

1. 「保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2017」の作成
2. 「JIHa Data File 2017」の作成
3. 「JIHa ホームページ」の管理・更新
4. 「INFORMATION FROM JIHA」（月刊；2017. 4. 1～2018. 3. 1）のメール配信
5. 「医療・高齢者施設に係わる施設基準関連情報」（INFORMATION FROM JIHA 付録）の提供
6. 「医療福祉施設 計画・設計のための法令ハンドブック」更新情報提供
7. 「HOSPEX Japan 2017」医業経営セミナー関連セッション企画協力
8. 医療福祉建築賞受賞作品パネル展示及び冊子配布
  - ・国際モダンホスピタルショウ 2017（日本病院会／日本経営協会主催）※冊子配布のみ
  - ・日本医業経営コンサルタント学会（日本医業経営コンサルタント協会主催）
  - ・HOSPEX Japan 2017（日本医療福祉設備協会／日本能率協会主催）
9. 「メディカルオンライン」協会誌掲載
10. 「会友制度」の実施

#### VI 国際交流事業

1. 東アジアシンポジウムの開催（11月20～21日／日本）
2. 海外医療福祉建築研修 2017（10月1～13日／フィンランド・スウェーデン・オランダ）の実施

## 収支(損益)予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

一般社団法人日本医療福祉建築協会

(単位:円)

科 目	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増 減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 15,000 ]	[ 0 ]	[ 15,000 ]
基本財産受取利息	15,000	0	15,000
受取会費・入会金	[ 22,223,000 ]	[ 22,052,000 ]	[ 171,000 ]
受取会費	21,943,000	21,772,000	171,000
受取入会金	280,000	280,000	0
事業収益	[ 32,570,000 ]	[ 42,510,000 ]	[ △ 9,940,000 ]
顕彰事業収益	2,268,000	2,268,000	0
研修事業収益	13,611,000	12,721,000	890,000
編集発行事業収益	4,136,000	4,591,000	△ 455,000
国際交流事業収益	650,000	0	650,000
補助金研究事業収益	0	15,000,000	△ 15,000,000
受託研究事業収益	11,905,000	7,930,000	3,975,000
雑収	[ 3,000 ]	[ 4,000 ]	[ △ 1,000 ]
受取利息	3,000	4,000	△ 1,000
経常収益合計	54,811,000	64,566,000	△ 9,755,000
(2) 経常費用			
事業費	[ 41,678,000 ]	[ 51,926,900 ]	[ △ 10,248,900 ]
顕彰事業費	5,300,000	5,421,000	△ 121,000
課題研究事業費	972,000	953,000	19,000
研修事業費	12,677,000	12,082,500	594,500
編集発行事業費	11,014,000	10,635,500	378,500
国際交流事業費	1,065,000	230,500	834,500
補助金研究事業費	0	15,000,400	△ 15,000,400
受託研究事業費	10,450,000	7,104,000	3,346,000
顕彰受賞記念事業費	200,000	500,000	△ 300,000
管理費	[ 13,117,000 ]	[ 13,139,000 ]	[ △ 22,000 ]
給料手当	6,710,000	6,434,000	276,000
退職給付費用	491,000	421,000	70,000
顧問料	216,000	216,000	0
福利厚生費	1,100,000	1,012,000	88,000
旅費交通費	10,000	10,000	0
会議費	757,000	723,000	34,000
通信費	280,000	284,000	△ 4,000
印刷費	300,000	300,000	0
消耗品費	250,000	250,000	0
事務局整備費	40,000	80,000	△ 40,000
光熱水費	150,000	150,000	0
公租公課	900,000	1,360,000	△ 460,000
交際費	70,000	70,000	0
貸借料	1,468,000	1,468,000	0
リース料	143,000	143,000	0
減価償却費	32,000	18,000	14,000
雑費	200,000	200,000	0
経常費用計	54,795,000	65,065,900	△ 10,270,900
評価損益等調整前当期経常増減額	16,000	△ 499,900	515,900
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	16,000	△ 499,900	515,900
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	16,000	△ 499,900	515,900
当期一般正味財産増減額	16,000	△ 499,900	515,900
一般正味財産期首残高	51,597,371	52,537,469	△ 940,098
一般正味財産期末残高	51,613,371	52,037,569	△ 424,198
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III. 正味財産期末残高</b>	51,613,371	52,037,569	△ 424,198